

平成27年度外部事業評価に基づく対応方針

整理番号	事業名
46	展示商談会参加経費

所管部局
経済部商業振興課

所管部局の評価		外部評価結果		外部評価結果を受けての市の対応方針
評価項目	評価内容	評価の妥当性	意見・提言	
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	妥当	<ul style="list-style-type: none"> ○ニーズの把握が必要である。 ○海外進出のニーズは高まっているとしても、どこまで行政が関与する必要があるのか。 ○サポートは必要かもしれないが、お膳立てし費用負担まですることが妥当かどうかは疑問である。
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当	妥当でない	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ○より多くの企業への支援を行うべきであり、補助金化もひとつの方策である。 ○出展数が数件程度なのであれば、特定少数への支援でしかない。3年間継続した結果、出展数・商談件数ともに誤差の範囲で増加したとは言いがたい。
	事業目的実現のための手段	現手段も有効だが他の手段も考えられる	妥当	
コスト・負担	コストの節減度	節減できている	妥当	<ul style="list-style-type: none"> ○出展企業に営業経費として応分の負担を求めべきである。 ○出展企業は負担ゼロというわけではない。 ○市の支援の範囲が適正かどうか判断は難しい。
	将来コスト増減見込み	現在より低減する可能性がある	妥当	
	受益者負担の適正度	適正である	妥当でない	
執行方法	外部委託の可能性	実施していないが、可能	妥当	/
	実施方法の効率性	図られている(今後も更に改善が可能)	妥当	

所管部局の評価		外部評価結果		外部評価結果を受けての市の対応方針	
基本方針	改善	基本方針	廃止(不要という趣旨での廃止ではなく、再構築を検討)	基本方針	廃止を含め見直しを進める
		<ul style="list-style-type: none"> ○再構築, 枠組みの変更(助言支援と補助金化)を行ったほうが良い。 ○企業の海外進出が本市にとって有益なことであるならば、今後は他都市の事例でもあるように助成金で支援するなど、根本的に見直したほうが良い。 		<p>【基本方針の説明(改善等の具体的内容)および意見・提言等に対するコメント】</p> <p>企業の海外進出(輸出、営業範囲の拡大など)に対する支援は引き続き必要であるものと判断しているが、海外展示商談会出展に対する支援の方法については見直しを進める。</p>	